

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成21年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	山梨県森林公園金川の森	所管課	県有林課
所在地	笛吹市一宮町国分1162-1	設置年月日	平成8年5月30日
管理方式	指定管理者(財団法人山梨県林業公社、平成21年4月1日～)		
設置根拠	山梨県都市公園条例		
設置目的	金川沿岸の水害防備の歴史を有する貴重な平地林を将来にわたって保存し、保安林機能の増進を図るとともに県民の保健休養の場として活用するため設置した。		
主な施設内容	面積:36.2ha 主な施設:どんぐりの森(管理事務所、遊具、ターゲットパドゴルフ場、バーベキュー場等) スポーツの森(サイクルステーション、乗り物広場、遊具、ターゲットパドゴルフ場、マウンテバイクコース等) さくらの森(さくら堤、花見台、トイレ等) ふれあいの森(芝生広場、トイレ等) かぶとむしの森(パドデッキ、遊具、ゲートホール場、トイレ等) こもれびの森(ドッグラン、水飲み場等)		
主な業務内容	○公園施設及び設備器具の維持保全に関する業務 ○有料公園施設の利用の承認に関する業務 ○森林に関する知識の普及のための催しの実施に関する業務		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・利用状況等	○山梨県笛吹川フルーツ公園:利用者数334,560人 ○山梨県曽根丘陵公園:利用者数237,360人
---------------	---

3. 利用状況

単位:人、%

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (目標値)
利用者数				
利用者数合計	253,550	267,700	305,400	
目標値			260,000	270,000
目標値設定の考え方			H21～25年の指定管理者提案内容(H19実績値の3%増)	H21～25年の指定管理者提案内容(H19実績値の6%増)
対19年度比	100.0%	105.6%	120.4%	106.5%
稼働率(貸出自転車)	46.4%	47.8%	48.3%	49.3%

4. 収支状況

単位：円、%

		平成20年度	平成21年度 (計画値)	平成21年度 (実績値)	平成22年度 (計画値)
収入	施設利用料	5,493,680	6,190,000	6,479,000	6,300,000
	指定管理者委託料	74,858,000	75,050,000	75,050,000	74,670,000
	その他	4,318,527	3,583,000	4,021,320	3,623,000
	収入合計(A)	84,670,207	84,823,000	85,550,320	84,593,000
支出	人件費	23,865,552	28,067,000	26,722,518	28,134,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	59,803,768	56,756,000	54,909,251	56,459,000
	(うち外部委託費)(B)	35,363,556	35,100,000	31,566,869	34,800,000
	支出合計(C)	83,669,320	84,823,000	81,631,769	84,593,000
収支差額(A-C)		1,000,887	0	3,918,551	0
外部委託比率(B÷C)		42.3%	41.4%	38.7%	41.1%
利用者一人当りの経費		295	280	246	277

5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成21年4月～22年3月、実施方法：来園者・イベント参加者へのアンケート、回答数：979人
-------	---

単位：%

調査項目	満足・十分	普通	不満足・不十分	不明・わからない
①利用料金	41.2%	55.1%	3.7%	0.0%
②設備・備品の状況	78.7%	19.2%	0.6%	1.5%
③催物・事業内容	76.4%	20.3%	1.8%	1.5%
④職員の接客態度	68.3%	30.7%	1.1%	0.0%
各項目の平均	66.2%	31.3%	1.8%	0.8%

利用者の意見	・イベントについてもっと宣伝して欲しい ・職員の方から挨拶が欲しい
利用者の意見への対応	・新聞やテレビへの情報提供、チラシ設置箇所の増加、地元自治会を通してのチラシ配布や防災無線による広報等を実施した。 ・職員や公園ガイドの接客態度を向上させるため、接客研修を実施した。

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	計画通り、実施することが出来た。	業務仕様書、業務計画書に基づき、適正に実施されている。 設備保守点検、緑地管理については、計画以上の業務を実施している。
運営業務	計画通り、実施することが出来た。 年中無休制度の導入や利用時間の延長で、利用者サービスの向上を図った。	計画書のとおり、実施されている。 年中無休と利用時間の延長は利用者に好評である。
自主事業	計画通り、実施することが出来た。 地元自治体や団体との連携、公園サポーターとの協働により、イベントの開催や公園の管理を充実させることができた。	計画書のとおり、実施されている。 地元と連携したイベントの開催、物販や用具の貸出などの取り組みを積極的に行い、利用者サービス向上に努めたことが認められる。
利用状況	年中無休や利用時間の延長により、公園利用者と有料施設利用者の増加を図ることが出来た。 また、地元団体や公園サポーターとの連携により、主催事業参加者の増加も図ることが出来た。	利用実績、施設稼働率ともに計画を上回る実績を上げており、年中無休や利用時間の延長といった取り組みの成果が現れている。
収支状況	人件費の抑制や経費の縮減等を図りながら、効果的に管理を行うことが出来た。	人件費や各種経費の縮減に努めていることは評価できる。修繕費については、施設の老朽化を踏まえ積極的なメンテナンスを進めること。
利用者満足度	公園内の巡視の強化等により、問題の早期発見に努め、迅速な対応を取ることが出来た。接遇研修を実施するなど、スタッフの資質向上に努めた。 ホームページ等の広報活動は、見直しを行いながら強化していきたい。	利用者アンケートの結果は四半期毎に報告され、利用者からの意見に対して、適切な対応を行っている。 受付接客については、研修等を継続しスタッフの資質の維持・向上を図られたい。
運営目標の達成状況	<p>運営目標指標</p> <p>○H21 利用者数 目標値 260,000人 → 実績値 305,400人</p> <p>○H21 主催事業参加者数 目標値 522人 → 実績値 586人</p> <p>利用者数、主催事業参加者数ともに目標値を上回っており、運営目標を達成していると考えられる。</p>	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<p>指定管理業務は適正に履行されており、入園者数も増加している。</p> <p>運営業務・自主事業における催し物は、森林や自然等に関する知識の普及を行う事業と、公園まつりなどの幅広く集客を行う事業を、バランスよく積極的に実施している。</p> <p>アンケートに、「ホームページで公園施設が何処にあるか分かりにくい」との意見があるため、改善を行うこと。</p>	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<p>公園の範囲や施設について、グーグルマップ上に情報を載せ、金川の森公式ホームページから見られるようにした。</p>	

7. 管理体制(組織図)

